

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	1	0	・部屋の広さは十分だが、スペースの使い方を工夫する必要がある。
	2	職員の配置数は適切であるか	1	4	1	・最低基準より2人以上は必ず加配しているが、曜日によっては送迎等で人手不足になる。 ・適切であることが多いが、一人欠勤があるだけで手が足りない日もある。 ・当日の変動が激しく安定しない。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	1	0	・ハード面としてはバリアフリー化はされているが、子どもが利用する施設として安全の確保に工夫が必要。備品も見直す必要がある。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	1	1	・月一のミーティングや、日々の支援前の打ち合わせなどを行っており、非常勤職員も参加している。また施設内の全部署を交えた委員会等もあり、業務改善に努めている。 ・共有できていない部分があり、入りミーティングでもう少し時間をかけたい。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	3	0	・毎年少しずつ、できる範囲で業務改善につなげていこうとしているが、日々の業務の兼ね合いの中で、満足いただけるほどの改善が行えてはいないかもしれない。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	1	0	・ホームページで公表している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	1	0	・昨年度受けた第三者評価を基に業務改善を進めている。常勤職員を中心に振り返りを行い、書式を変更するなどしているが、改善されたと言えるほどの効果が出ていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	・事業所内研修を年に2回行っており、虐待防止やケースの検討会、権利擁護勉強会などを行っている。ABA、TEACCH、SST、PECS等スキル面での研修もあるとよりありがたい。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	2	0	・アセスメントシートと併用して計画の書式をもっと領域(ADL、コミュニケーション、社会性等)分けし、それぞれに対する対応をまとめた方が良いのでは、と感じる。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	2	2	・発達検査等のツールは運用可能な職員がいない。アセスメントシートは使用しているが、計画の見直し等では効果的な活用が出来ていない。 ・リタリコ研修、SSTなど。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	1	3	2	・常勤職員が中心となるプログラムを立案している。その案を支援前の打ち合わせ時に非常勤職員も交えて話し合い、特に気になる児童に合わせてどう対応するか検討している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	2	4	0	・固定化しないよう色々アイデアを出し合っているが、そもそも今のプログラムの提供体制(曜日固定のプログラム)がどうなのかという気持ちもある。 ・工夫はしたい。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	4	0	・基本的には個別支援計画に則る形で、長期休暇だからできること、ということは大事にしている。逆に平日は時間の関係でできないことも多い。 ・ほぼその日のプログラム担当に頼っているところはある。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	2	0	・個別活動としてプログラムを組んでいるというよりは、子どもの興味に応じて遊びの中で個別に対応する、ということが多い。集団活動は常にできることを模索しながら行っている。 ・作成については行っているつもりではあるが、周知、実行までは繋がっていない。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	・前回利用時の児童の様子を共有し、その対応を協議する時間を設けている。またプログラム全体の流れの中で、児童への個別対応や介助、送迎、連絡帳記入等の役割分担は概ね決めている。 ・その日の分についてはできているのではないかとと思う。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	0	3	3	・記録を整備し対応したが、結局記録に残すことが思うようにいっていない。支援前の打ち合わせ時に対応等を協議しているので、その結果等を記録に残すことが肝要であることはわかっているが、どうしても後回しになってしまっている。 ・振り返りファイルに共有はしているが毎日全体で支援終了後のミーティングは難しい

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	2	1	・連絡帳、サービス提供記録は毎回記録しているが、上記の個別経過記録やプログラムフィードバック等記録に残さなければならぬことが多い手が回っていない。支援の検証改善は支援前に行っているが、これでは不十分だと感じる。 ・検証、改善まではつなげられてはいない。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1	0	・会議の場などで、子どもの現況を聞き取り、計画の見直しを非常勤も含めてチームで行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	1	4	1	・創作活動や余暇活動、ボランティアとの交流等、基本的なところはサービス提供している。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	2	1	・コロナ禍ということもあるかもしれないが、担当者会議自体の開催が少ない。会議に基本的には児発管が出席しているが、管理者が同行することもある。可能であれば常勤職員等も出席させ、知見を広める機会にしたい。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	1	1	・保護者からの情報提供によるものがメインとなっている。学校の連絡会等には必ず参加しており、今後も学校との連携を強めていきたいと思っているが、糸口がつかめていない。地域の特別支援学校はコロナ対策のためか、基本的に訪問見学はNGと聞いている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	2	4	・主治医の連絡先を聞いているが、基本的に医療面の情報は保護者からの情報提供による。また、当事業所では看護師がいなかったため医療的ケアは行っていない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	1	1	・当事業所の児童発達支援を利用していた子がほとんどとなっている為、そこでの情報共有は行っているが、卒園した保育所等との情報共有をしているケースは少ない。 ・事業所内では出来ているが…。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	2	3	・保護者からの要請があれば対応するが、積極的な情報提供を行ってはいない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	4	1	・行政が主体となって研修を開催することがあるため、その研修に参加することはある。児童発達支援と異なり、関係機関の中で最も中心的なのは学校になると思われるが、制度の差もありお互いに壁を感じているのではないかなと思う。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	3	2	・地域の児童館へ遊びに行かせていただいている。また、職員の子息がボランティアとして参加してくれることがあり、利用児童は年の近いお兄さんお姉さんにより親しみを示してくれている。 ・なかなか交流する機会がないので、近くの小中学校などにボランティアを呼びかけても良いかな?と思います。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	3	1	・基本的には施設長が参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	2		・こちらでの活動の様子は伝えているが、保護者の方はおもつと伝えたいことがあるのではないかと、思うことがある。送迎のときに顔を合わせただけでは時間がないので、もし何かあればご連絡いただきたい。気になったことがあればなんでもご相談いただければと思う。 ・いつもできているわけではない。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	3	3	・ペアレントトレーニングというほどの内容のことはできていない。児童個々によって対応が異なるのは当然だが、今の保護者の方は対応が上手な方が多いと話していて感じる。接し方の講習よりは、これから先について、どのようなことをどの時期に考えていくと良いか、将来設計についての講習会があると良いかもしれない。 ・ペアレントトレーニングの知識がない。今後勉強が必要。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	2	1	・契約時に説明を行っている。また、運営規程を変更する必要がある際(営業時間の変更等)は保護者会で報告している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1	1	・保護者の方とお話しする機会が必要だと感じている。もし悩みがあれば積極的に相談いただければ、出来る限りの対応はしたいと考えている。 ・モニタリングでは話をする。必要な助言と支援が行えているかどうか…。努力はしている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	0	0	・重要なテーマだと感じている。今年はZoomと対面のハイブリッド式保護者会も開催することができた。お茶会のようなもつとフランクに話ができる場があっても良いのかもしれない。

非常時等の対応	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	・苦情という言い方は聞こえが悪いが、気になる事があれば小さなうちからぜひお声がけいただきたい。それに対して出来る限りのことはさせていただきたいと考えている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	1	1	・法人の会報としてなごみだより、当施設の会報としてここからだよりを発行している。載せる内容はその時々であるため、児童に関することが載っていないこともある。ブログでの発信を強化しなければとは考えている。
	35	個人情報に十分注意しているか	5	1	0	・今年度は個人情報に関する事故が発生し、管理体制を見直した。あらためて個人情報の取扱いに関する職員の意識を高めていきたい。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	2	0	・利用児童によっては、視覚支援の絵カード、コミュニケーションボード等を使用している。また、話しかける際にもどのような話しかけ方が良いのか、といった支援ポイントの共有をミーティングや個別支援計画作成の会議で行っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	4		・委員会に地域の第三者委員を招いたり、ボランティアを受け入れたりしている。イベントの開催が数年できていないため、状況が許せばイベントの開催で地域住民を招待したい。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	1	4	1	・緊急時対応マニュアル等一部マニュアルはあるが、防犯については存在しない。また感染症に対してはコロナウイルスとノロウイルスのみ対応が決まっている。個別の緊急時対応マニュアル以外は保護者には周知できていない。 ・すべてのマニュアルを認知は出来ていない。 ・コロナの対応がいろいろ変わるのでなかなか追いつかないのが現状。月1で周知しておくようにするとか、防犯についてもなかなかできていない。事例を基にマニュアル化するのも大変。報道があるたびにビクビクする。一度は防犯訓練をする方が良い。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	1	0	・年に2回、避難訓練と総合訓練を行っている。法定通りだが不十分だという意見もあり、小規模でも訓練の頻度を上げていきたい。
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	・施設全体で力を入れている点である。毎年講師を招くなどして虐待、不適切支援、権利侵害等について学ぶ場を設けている。	
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	1	0	・身体拘束については、切迫性・非代替性・一時性を要件としている。児童における身体拘束について、公園で道路に飛びさないよう手や服をつかんだり、走り回る子ども同士で衝突しないよう抑えたりといったことが考えられるが、そこまでを個別支援計画には記載していない。他害や自傷等を止める際に体を抑える必要があるケースでは個別支援計画に記載している。	
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1	1	・医師からの指示書ではなく、医師の指示を受けて保護者から対応を指示して頂いている。また、アレルギー症状発生時の対応も保護者に同意をいただいている。	
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	2	0	・ヒヤリハットを作成し、全部署共有している。また、委員会活動でヒヤリハットの内容やあり方を検討している。事故事例、不適切支援、ヒヤリハット等の典型的なものは事例集として振り返りがあると良いと感じる。 ・こんな時はどう対応するのか？という簡単なマニュアルがあると良いかな、と思います。同じ対応にはならないとは思いますが、すぐ見られると初めての案件でも少し安心？	

保護者等向け

放課後等デイサービス評価表

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	24			・とても広くていつも清潔と感じます。 ・明るくあたたかみのある環境でありがたいです。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	21	3		(空欄は「どちらともいえない」で集計しております。) ・職員の方々のホスピタリティの高さに安心しております。感謝です。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	24			
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	24			
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	23	1		・子どもがイベントを喜んでいます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	14	4	(空欄は「どちらともいえない」で集計しております。) ・わかりません ・必要ないので現状のままで大丈夫です。 ・親として特に望んでいません。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	23	1		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	24			・口頭でもノート共有でも十分伝えていただいております。 ・親の気付かない子どもの良い部分もよく見てくださっています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	24			・息子のことを第一に考えていただけていることを感じます。信頼しております。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	24			・保護者会が毎回楽しみです。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	24			
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24			・共に考え、対応して頂きいつもありがとうございます。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	23	1		・会報でいろんな情報ももらっています。
14 個人情報に十分注意しているか	24				
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	19	4	1	(空欄は「どちらともいえない」で集計しております。) ・状況がわからない為、どちらともいえないにしています。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	19	5		・わかりません ・状況がわからない為、どちらともいえないにしています。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	22	2		(空欄は「どちらともいえない」で集計しております。) ・とても楽しみにしています。
	18 事業所の支援に満足しているか	23	1		(空欄は「どちらともいえない」で集計しております。) ・とても親切丁寧に支援いただいています。 ・親しみのある職員さんばかりで安心してお願いできています。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。